

「五泉市男女共同参画推進条例（案）」

意見募集（パブリックコメント）の結果について

このたびは、五泉市男女共同参画推進条例(案)について、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

意見募集をした結果について、下記のとおり取りまとめましたので公表します。

1	募集期間	平成 23 年 1 月 11 日(火)～平成 23 年 1 月 31 日(月)
2	意見総数	2 件
3	公表方法	市ホームページ、市役所 行政資料コーナー、村松支所 行政資料コーナー、図書館、村松図書館で行います。 ※個人情報是非公表とする。
4	公表期間	2 月 7 日(月)～4 月 10 日(日)

■提出された意見と市の考え方

番号	意見の概要	市の考え方
1	<p>女性は女性らしく、男性は男性らしくある。そこに何の不平等があるのか。母親には母親しか果たせない役割がある。女性に働くな、ということではなく、女性が母親の愛情を子どもに注ぐ子育てを支援できる社会こそ豊かな社会ではないのか。</p> <p>このような壮大な無駄遣いと貧相な社会を目指す条例は不要である。</p>	<p>五泉市男女共同参画推進条例は、すべての男女の人権が尊重され、かつ豊かな市民生活とあらゆる分野に参画できる調和のとれたまちづくりの実現を目指すものです。</p>
2	<p>「男女の地位が平等になっていない」などと思ったこともないし、「現実には男女の性別による役割を固定的にとらえる考え方や習慣は未だに根強く残っており、両性の自由な活動や生き方の選択を妨げる要因」なんて異常な被害妄想感情は全く感じていない。個人的な価値観の問題であり、それもごく少数派の人たちの思想を自治体から押し付けられるのは甚だ迷惑である。娘は娘らしく女らしく育てたい、男の子は男の子らしく育てたい、そのどこが不都合か。現在でも指導的地位に就いている女性は存在し、本人が望み、能力が伴っていれば、それを妨げるものはない。このようなプ</p>	<p>平成21年度の市民意識調査では、男女の地位の平等感について、①社会全体でみた場合、「平等である」(14. 5%)、「男性の方が優遇されている」(56. 3%)、「女性の方が優遇されている」(2. 1%)となっています。また、②社会習慣(しきたり)についてみた場合は、「平等である」(15. 7%)、「男性の方が優遇されている」(58. 5%)、「女性の方が優遇されている」(1. 6%)となっています。</p> <p>また、五泉市男女共同参画推進条例は、すべての男女の人権が尊重され、かつ豊かな市民生活とあらゆる分野に参画できる調和のとれたまちづくりの実現を目指すものです。</p>

	ランは全く必要なく、即刻中止するよう希望する。	
--	-------------------------	--

※ 今回の条例と直接関係がないもの、住所・氏名・電話番号の記入のないもの、意見募集対象者以外からのものが 81 件ありました。また、募集期間後に届いたものが数件ありましたが、これらについては市の考え方を示しておりません。